

創薬基盤推進研究事業 研究開発課題
事後評価報告書

研究開発課題名	高分子医薬品の経口投与を可能とする小腸透過環状ペプチドキャリアの開発
代表機関名	国立大学法人熊本大学
研究開発代表者名	大槻 純男
全研究開発期間	平成 29 年度～令和元年度

1. 研究開発成果

事後報告書（下 URL）参照

<https://www.amed.go.jp/content/000065877.pdf>

2. 総合評価

・ 優れている。

【評価コメント】

本課題は、新規に見出した環状ペプチドについて DDS キャリアとしての安定性向上や高分子医薬品経口投与を目指した検討である。結果、D-アミノ酸化環状ペプチドの検討、インスリンの小腸透過と経口投与技術の開発、透過の分子メカニズム解明および腸関門透過能の *in vitro* と *in vivo* レベルでの解明を行ったことは評価できる。また、複数の製薬企業と導出について進めている点も評価できる。

今後、インスリン以外の薬剤での検証を進め、本 DDS 技術の汎用性高めるため検証を深めていただきたい。

以上